

安心安全な地域社会づくりに向けた 街路灯設置の見直しは

必要な見直しを行う



富重 幸博 議員

街路灯設置の現状について町長としての評価と認識を示せ。

防犯・通行の安全に努めている

町長

町内電気事業者による年3回の定期点検を通じて維持管理を行っており、防犯対策や通行人の安全確保に努めている。

再事業化の要望はないか

富重議員

街路灯設置事業の再事業化に関する住民要望について説明を求めます。

優先順位をつけて計画的に設置していく

町長

年間、数件の要望については、

街路灯設置基準等に照らし、緊急性、公益性を考慮しながら優先順位をつけて計画的に設置している。

避難所周辺街路灯整備は

富重議員

災害時、共同避難所となる学校や公共施設の一定範囲内は、年次計画に基づき設置を進める必要はないか。

自然災害対処を優先

町長

災害避難所の指定施設については、避難誘導灯などの自然災害に対処するための施策を優先していきたい。

通学路の街路灯設置状況は

富重議員

児童生徒の集団登下校に関係する学校近辺で、防犯灯の役割も果たす街路灯の設置状況について把握しているか。

幹線道路を含め把握していない

教育長

学校では、大きな通りを使用するよう指導しているが、これら幹線道路の街路灯設置の状況について、しっかりと把握はしていない。

避難道路にソーラー式街路灯の設置を求む

富重議員

災害避難所への誘導確保や、以後の復興にも貢献できることからソーラー式街路灯の設置を進めるべきではないか。



ソーラー式街路灯

ソーラー式街路灯を優先

町長

停電時等を考慮した場合、有効であることから今後、新設や建て替え時は、ソーラーなど自然エネルギーでの設置を優先的に検討していく。

道路・水路のメンテナンスフリー工事について

富重議員

近年、過疎化・少子高齢化が進行し道路・水路等の維持管理はかかなり厳しくなってきた。今後の住民負担の軽減をはかるためにメンテナンスフリー工事の方向性を示せ。

年次的に実施していく

町長

地域の高齢化が進んでいく中、悪条件下で伐採作業が困難な道路法面、またこれらに隣接した排水路の法面などコンクリート打設によるメンテナンスフリー化を年次的に実施、安全な地域づくりを進めていく。



メンテナンスフリー施工後の状況

今後の機械借り上げ料等の執行の在り方について

富重議員

メンテナンスフリーのうち、機械借り上げ料の執行も挙げられるが、高齢化の中で従来の生コン支給とセットで行う必要がある。令和2年度予算編成の在り方を含めて検討する考えがあるか。

フォローしていきたい

町長

生コンなど原材料を支給しながらの機械借り上げ料執行についてはフォローしていきたいと考えている。

安全施設整備予算の充実を

富重議員

2025年には、団塊世代全員が75歳以上の後期高齢者になり、女性の方が男性より長寿であることから、今後の維持管理の負担軽減のためメンテナンスフリー、安全施設整備予算の充実を検討すべきである。

予算の範囲内で継続していく

町長

ロードミラーやガードレール、道路区画線などについては、予算の範囲内で継続していく。